

## ▶ 参加登録

6月18日(土)までに、次のフォームから参加登録を完了してください。日本簿記学会ウェブページからのアクセスも便利です。

<https://forms.gle/nf3dQD56ZaQsZTHm9>



新型コロナウイルス感染症への対応(右下)のひとつとして、教室の収容人数を抑えて開催します。参加者を事前に把握し、当日の手続きを円滑におこなうため、ご協力のほどお願い申し上げます。

収容人数の都合により、次のように手続きします。参加登録はお早めに完了してください。一両日中に、準備委員会から「確認メール」を送信します。

- ・ 日本簿記学会会員は、先着順に受け付けます。
- ・ 非会員は、状況によってはご参加をお断りすることがあります。予めご承知おきください。

当日は、名札として使える名刺をお持ちください。参加費は、次のとおりです。

会 員：無料

非会員：資料代として、¥1,000(※)

- (※) 「L-1教室」前の受付において、「現金払い」をお願い申し上げます。「領収書」をご用意しますので、**6月18日(土)までに参加登録を完了**してください。

なお、本学は「eduroam」に参加していますので、ご所属の機関でアカウントを作成していただくと会場内の無線LANに接続できます。

## ▶ 会場

福島大学、L講義棟1階の「L-1教室」です。

☞ JR東北本線「金谷川」駅の改札を出て、左手(東口)の階段を下ります。駅前ロータリーで横断歩道を渡り、**徒歩10分**です。

- **往路**：「福島」→「金谷川」。  
東北本線(上り方面、郡山又は新白河ゆき)で2駅。

福 島	10:39	11:34	12:30	13:39	14:39	15:40
南福島	44	38	34	43	43	44
金谷川	10:49	11:44	12:40	13:48	14:48	15:49

- **復路**：「金谷川」→「福島」。

金谷川	15:16	16:18	16:44	17:14	17:44	18:17
南福島	21	23	49	19	49	22
福 島	15:26	16:28	16:54	17:24	17:55	18:26

参考までに、「福島」駅東口から福島大学へは約10km、タクシーでは約20分かかります。

## ▶ 新型コロナウイルス感染症への対応

会員各位におかれましては、次の事項についてご留意いただき、感染拡大防止へご協力願います。

- ・ 教室の収容人数を定員より抑えて開催するため、**事前に参加登録を完了してください。**
- ・ 体調がすぐれないときは、欠席してください。
- ・ 会場の入口に、消毒液を設置します。
- ・ 会場内ではマスクを着用してください。
- ・ 換気のために、扉や窓を開放いたします。
- ・ 教室内で食事はできません。生協食堂「**Dining ReaF**」は、11:00~14:00に営業予定です。

このプログラムは令和4年5月27日に作成しました。

# 日本簿記学会

## 第38回関東部会

### 統一論題

「工業簿記の教育をかんがえる」

令和4年6月25日(土)

共催 福島大学経済経営学類

後援 福島大学



日本簿記学会第38回関東部会準備委員会

準備委員長 貴田岡 信

準備委員 稲村 健太郎 平野 智久

[jba38kanto@econ.fukushima-u.ac.jp](mailto:jba38kanto@econ.fukushima-u.ac.jp)

(※) 令和4年8月末まで有効なメールアドレスです。

## ▶ 準備委員会より

会員のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、このたびは福島高等商業学校の開校から数えて100周年を迎えた福島大学にて日本簿記学会第38回関東部会を開催することとなり、光栄に存じております。

統一論題は、「工業簿記の教育をかんがえる」といたしました。過年度の各研究部会における成果が世に問われて以降、教育現場にはどのような変化が起こりつつあるのでしょうか？また、わが国の企業において、工業簿記はどのような工夫のもとで実践されているのでしょうか？かような仮テーマを設定したところ、中島洋行氏(明星大学)、鈴木友則氏(群馬県立高崎商業高等学校)、下山誠氏(福島大学)の3名からご報告を、また高橋賢氏(横浜国立大学)には座長の役割を、お引き受けいただきました。

自由論題報告2件も予定されています。寺川鏡氏(青山学院大学大学院 博士後期課程)の報告には小野正芳氏(日本大学)から、我妻芳徳氏(山形県立霞城学園高等学校)の報告には戸田龍介氏(神奈川大学)から、司会・コメンテーターについて快諾いただきました。

それぞれの報告及び討論が盛会となりますことを念願しております。さいごに、新型コロナウイルス感染症への対応については、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月吉日

日本簿記学会第38回関東部会準備委員会  
準備委員長 貴田岡 信

このプログラムは令和4年5月27日に作成しました。

## ▶ 時間割

12:30~17:00 参加者受付  
(福島大学「L-1教室」前)

13:05~ 会長ごあいさつ  
泉 宏之 氏 (横浜国立大学)

### ● 統一論題報告

13:15~13:30  
「座長解題」  
高橋 賢 氏 (横浜国立大学)

13:35~14:05  
「大学における工業簿記教育のあり方：  
検定試験対策に特化した工業簿記教育の是非」  
中島 洋行 氏 (明星大学)

14:15~14:45  
「「指導と評価の一体化」を目指した  
新しい工業簿記教育」  
鈴木 友則 氏  
(群馬県立高崎商業高等学校)

14:50~15:20  
「工業簿記の教育を考える：  
大学教育と実務」  
下山 誠 氏 (福島大学)

### ● 自由論題報告 (右上)

### ● 統一論題討論

16:45~17:45 高橋 賢 氏(座長), 中島 洋行 氏,  
鈴木 友則 氏, 下山 誠 氏

### ● 自由論題報告

司会・コメンテーター：  
小野 正芳 氏 (日本大学)

15:30~16:00  
「建物改修工事における適正な会計処理に関する  
一考察：文理融合の観点からの解決策の探求」  
寺川 鏡 氏  
(青山学院大学大学院 博士後期課程)

司会・コメンテーター：  
戸田 龍介 氏 (神奈川大学)

16:05~16:35  
「高校簿記教育と勘定理論・勘定学説：  
安平昭二教授の所説を抛り所として」  
我妻 芳徳 氏  
(山形県立霞城学園高等学校)

6月18日(土) 13時~  
関東部会理事会 (オンライン開催)

## ▶ 日本公認会計士協会のCPE単位

本部会は、CPE 認定研修として承認されています。事前の[参加登録](#)において、「研修登録番号」の記入をお忘れなきようお願いいたします。

統一論題報告	2 単位	(研修コード 5111)
自由論題報告	1 単位	( " 2102)
統一論題討論	1 単位	( " 5111)